

地球通信

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836
<http://www.kotoba.ac.jp>

水際を飛び越える、留学生。



4月に羽田空港に到着した留学生

国際ことば学院日本語学校
校長 野田 敏郎

今からちょうど2年前の春から日本への入国制限が始まりました。日本国内の感染拡大を阻止するための水際対策です。学校も表に出る行動を制限し、ひっそりと影を潜めていたせいでしょうか、関係者の方から「日本語学校は、大丈夫なのか？」と心配する声が寄せられました。飲食業が窮状を訴え協力金なるものが支給される一方で、新入生の来ない日本語学校には何の支えもありませんでした。私は

楽道家を装い「ホント、困ったものですねえ」と他人事のようにお返事をしながら、心の中では大雨が降りしきっております。

ただ、この嘆きはあくまでも組織経営についてのものであり、日本の大学への進学をめざし留学しようとした若者が人生のたった一度のチャンスを失うというダメージのインパクトからすれば、取るに足りないものだったのかもしれない。この間、将来の礎（いしづえ）を築こうとして道を断たれた若者たちの声に、メディア、政治家のいっただれが耳を傾けたのでしょうか。私たちも励ますことくらいしかできず、ただ悲観しているだけでした。

2021年後半ごろからでしょうか、日本の大学が「水際対策が交換留学の妨げになっている」と文部科学省にうったえはじめました。海外からは「日本は鎖国状態だ」と批判されていたのです。このころから留学生の現状を伝える報道が目立ち始めました。そして、ついに2022年3月政府は水際対策措置を見直し、留学生などの新規入国を認めたのでした。

夢にまで見た喜ばしいことではありましたが、顧みるべき点も多いと感じます。日本語学校は、経営の窮状をうったえるのと同時に留学生の立場を強く代弁するべきでした。たしかに留学は贅沢で個人的なイベントかもしれませんが。しかし、今なおこの世界を覆う何とも言えない閉塞感、停滞感を打破するには、多様性によるイノベーション、人的交流こそが求められているのだと思うのです。日本でも海外でも、留学はその象徴です。若者たちがこんな大変な時代をひょいと乗り越え、戦争のない明るい将来をひらく。そんな感動的なシーンを早く見たいものです。

【水際対策措置の移り変わり】

「2020年」

4月 全ての国からの入国が制限される。

10月 水際対策が緩和され留学生の入国が可能となる。

「2021年」

1月 水際対策緩和措置が中断。

11月 水際対策措置が緩和され入国再開するも、わずか数日で中断。

「2022年」

3月 新たな措置により受入責任者の管理のもと留学生の入国が可能となる。



2021年度卒業式～94人が羽ばたいていきました～

3月7日（月）卒業式を執り行いました。すっかりマスク姿が定着し、おもいっきり笑い合った時でさえお互いの笑顔を見ることができない状況での学校生活でしたが、自分の未来へ向かってまた一歩進んでいく卒業生たちが頼もしく感じました。卒業生の更なる成長と今後の活躍を祈っています。



ハローワーク登録会

4月15日（金）学校内で対面とZOOMのハイブリッド形式によってハローワーク登録会を行いました。初めに担当の方からハローワークの紹介や利用方法、最近の就職状況などのお話があり、「就職活動は自分で動かないと絶対に成功しません！受け身で待っているのではなく積極的に動きましょう！」と力のこもったアドバイスを頂きました。そのアドバイスもあって、その後の登録会もスムーズに行うことができました。



スキンケア講座

4月22日（金）スキンケア講座を行いました。当日は化粧品メーカーの方にお越し頂き、肌ケアの大切さや洗顔料の泡立て方、また学生がモデルになって洗顔方法やコットンでのパック方法まで講座を通して楽しみながら学ぶことができました。今回の講座はZOOM参加の学生にも事前にサンプルキットを渡せたことで画面の向こうで実際に化粧品にふれながら体験することができました。今回の講座のためにサンプルキットをご提供くださった企業様に感謝いたします。



今後は、楽しく笑顔で就職活動！をテーマに、マイナビガイダンスや個別企業説明会など企画をたくさん用意しています。引き続きよろしくお願いたします。（山西）

“Use English, feel English, and enjoy English!!”



英語の授業の一環で、八幡山公園へfield tripに行ってきました。古来より地域で崇敬されている八幡神社について英語で学び、クイズに答えながら周辺を散策しました。今年は天気も良く、山頂の公園では桜と富士山を背景に写真を撮ることができました。頂上まで10分程度ですが、コロナ禍での運動不足の影響か途中で音を上げる学生も。春休み明けに頭と体を使って、今年も新年度がはじまりました。（岩本）



♡ようこそ!! 新入生のみなさん♡

4月4日（月）2022年度入学式を行い68名の新生が国際ことば学院外国語専門学校の仲間入りをしました。これから始まる学校生活を一緒に楽しんでいきましょう!!

＊2021年度卒業式＊

2022年3月4日（金）、2021年度卒業式がグランシップにて行われ52名の卒業生が巣立っていきました。皆2020年3月の来日早々からコロナの影響を受け、授業ではオンライン授業や分散登校が続き、楽しみにしていた学校行事も縮小され、時には自身がコロナに罹り療養生活を送るなど、数々の苦難を乗り越えてきました。そんなたくましい卒業生を無事に送り出すことができ、教職員一同安堵しています。卒業後もそれぞれの地で活躍できると信じています。今後の成功を祈っています。



新生活スタート

2022年3月末より、新入生が続々と来日しています。当初、2020年4月に入学する予定だった学生から、2022年4月に入学する予定だった学生まで、その数は総勢108名にのびます。2年越しで日本に来ることができた、という学生もあり、本校としても、やっと新入生に会えた、という喜びを感じています。入学後、新入生たちはオリエンテーションを受けて日本のルールや学校のルールを聞き、クラス分けのためのプレースメントテストを受けました。その他にも、部屋探し、区役所での住民登録、銀行口座開設、携帯電話の契約など、新生活の準備はやる事が盛りだくさんです。早く日本の生活になじめるよう本校でもサポートしていきます。



♪授業で2年生と1年生が交流♪インタビュー活動

2022年4月15日（金）、2年生（Bクラス）が、来日したばかりの新入生（Jクラス）にインタビューを行いました。中級Ⅱの教科書6課で「インタビューをしてみよう」という授業活動があり、学生たちは事前に留学目的や将来の夢などインタビュー内容を決め練習をしてから臨みました。その後インタビュー結果を作文にまとめました。また、インタビューに協力してくれた新入生へ、先輩たちから留学のアドバイスなど激励のメッセージを送りました。このような活動を通し、学年を超えて学生たちが仲良くなると思います。



授業以外も楽しんでいます♪

2022年4月2日 静岡まつり 大御所花見行列



2022年5月2日 大掃除

だい かい しずおか ぬまづ がいこくじんりゅうがくせい
2022 第4回NPO静岡YMCA沼津YMCAセンター外国人留学生の日本語スピーチコンテスト

2月26日、静岡県東部在住の留学生を対象としたスピーチコンテストが開催されました。コロナ禍で昨年は中止となりましたが、今年はオンライン開催となり、日本語学校生から大学生までの8名が集い、4つの課題で競われました。

当校からはミヤツ ユイレー アウンさん（ミャンマー、以下ユイレー）、ナウファル ミクダド ムザファルさん（インドネシア、以下ムザファル）が 出場。ユイレーさんは「日本に住んで感じたこと」として、夢を追いかけ、日本へ来たけれど、ミャンマー情勢により家族と一生会えないのではないかと、そして、大切な人の死を通して、生きるとは何かを見つめ直し、夢を大切にしがちな現代の若者に、周りの人たちへの優しい気持ちを忘れてはいけないと訴えました。一方、ムザファルさんは、「将来の夢」として、来日後、様々な困難を乗り越えて、今も建築家になり、故郷の市長なるという夢を叶えたいと頑張っていると話しました。ユイレーさんは見事3位に入賞!!彼女は3月に卒業しましたが、ムザファルさんは現在も2年生として在学しております。2人の更なる成長を期待し、見守っていききたいと思います。最後になりましたが、静岡YMCAの皆様にご心より感謝申し上げます。



しゆく そつぎょう
グローバルガーデンも “祝” 卒業！

卒業式を終えたばかりの学生も多数参加して、3月19日、コロナ禍の2年を懐かしみつつ、学校の花壇の草取りや花の手入れを行いました。卒業生にとっては、グローバルガーデンのメンバーとの最後の活動となりました。

作業の後は齋藤様のお宅で、メンバーの皆様が持ち寄った手料理等をいただきました。最後に、卒業生が卒業文集に寄せた自分の作文を読んで、旅立ちをかみしめていました。ほとんど交流活動のなかった2年間、本当にお世話になりました。花々に春の訪れを感じながら、別れを惜しむ1日となりました。



いわもとやまこうえん りよくかかつどう しゆくせい
岩本山公園での緑化活動 ～ by 富士ロータリークラブ 主催～

3月30日、2年ぶりにお誘いいただき、岩本山公園の梅の木々に肥料やりをご一緒させていただきました。今年は数少ない2年生とともに、来日したばかりの学生も参加しました。初めての桜と富士山に大感動！恒例の花見弁当をいただきましたが、残念ながら、輪になっていただくことはできませんでした。来年は是非、会話を楽しみながら、お花見ができたらと切に願います。



富士ロータリークラブの皆様、心より感謝申し上げます。

令和三年度 大和校卒業式



3月5日（土）に令和三年度の卒業式が行われました。今年は卒業生4名、在校生8名と人数こそ少ない式典となりましたが、その分、卒業生挨拶や、在校生、教職員からのメッセージを一人一人しっかりと伝えることができ、例年以上に濃密な時間を過ごすことができました。卒業生にとっても忘れがたい思い出となったのではないのでしょうか。

新入生入国始まる

入国規制の緩和により、待望の新入生が入国してまいりました。大和校では5月13日時点でラオス、インド、インドネシア、ネパールの学生25名が来日しました。

最も長く待った学生で2年。皆、待ちに待った日本留学に目を輝かせており、ぜひ彼らの期待に応えられるような一年にしてあげなければと、気が引き締まる思いです。



卒業制作～桜井紹介動画～

今年は卒業制作の一つとして、桜井と檀原を紹介する動画を作りました。初めての試みでしたが、最終的に教師はナレーションの指導程度。ほぼ学生主導で非常にクオリティの高いものができあがりました。休日にまで取材に足を運んだと聞いたときは、課題を課した側にも関わらず、びっくりするとともに、能動的な学びのあるべき姿を感じました。



春の課外活動～明日香散策～



5月13日（金）に課外活動として、明日香の散策へ行きました。梅雨の走りにあたってしまったためか、あいにくの天気ではありましたが、のどかな雰囲気漂う国定公園では日本の原風景を肌を感じ、キトラ古墳、高松塚古墳の博物館では飛鳥時代の人々の暮らしや古墳の成り立ちなどを学ぶことができました。

飛鳥の由来は渡来人の安住の地＝安宿（あすか）から来ているという説もあり、古代日本より外国人と所縁の深い地域とも言えます。そのような地で、留学生生活をスタートするという事は、新入生の皆さんにとっても、非常に意義深いものだと感じております。



学校法人 国際ことば学院 お知らせ

国際ことば学院外国語専門学校 KKG WORLD FES 2022

外国語専門学校のことがよくわかる、恒例行事を開催予定!

■日時: 2022年7月30日(土) ■内容: 学生との交流、体験授業
 詳細は学校HPをご覧ください。(http://sp.kotoba.ac.jp)
 ※内容は変更する可能性があります。予めご了承ください。



入学ご希望の方、ご興味のある方、ご参加をお待ちしています♪

学生の出身国の料理紹介 タイ編

国際ことば学院日本語学校のチャチャーさんと、パーユさんに、母国タイのおすすめ料理のレシピを紹介してもらいました。皆さんもぜひお試しください! (原文一部修正)

グリーンカレー

レシピ提供:
チャチャーさん

●材料

鶏肉、ナス、こぶみかん、バジル、ココナツミルク、グリーンカレーペースト、魚醤、砂糖、塩



●作り方

- ①まずはお湯を沸かします。お湯が沸いてから、ココナツミルクを半分いれます。それから、グリーンカレーペーストを入れて、混ぜます。
- ②鶏肉をいれて、よく混ぜます。次に、ぜんぶココナツミルクを入れます。
- ③調味料をぜんぶ入れます。もう鶏肉がやわらかければ、その時ナスを入れます。
- ④さいごにナスが柔らかくなってから、火を消します。できあがりです。



パッドタイ

レシピ提供:
パーユさん



材料 (2人分)	
センレック(幅3mmのビーフン)	200g
FLエビ	大さじ2
厚揚げ(三角)	1個
豚もも肉(ブロック)	120g

下味	
シーズニングソース	小さじ2~3
ナンプラー	小さじ2
卵白	少々
たくあん(薄切り)	4枚
太モヤシ	1/3袋
ニラ	4本
卵	1個
粉赤唐辛子	小さじ1

調味料	
砂糖	大さじ1
酢	小さじ2
シーズニングソース	大さじ1
ナンプラー	大さじ1
もどし汁(FLエビ)	大さじ2
サラダ油	大さじ3~4

添える材料	
太モヤシ	適量
ピーナツ(刻み)	適量
粉赤唐辛子	適量
砂糖	適量
レモン(くし切り)	1/4個分

タイ料理 パッドタイ!

作り方

- 1) センレックはたっぷりの水に50分つけ、ザルに上げる。FLエビは水で柔らかくもどし、ゴミを取って細かく刻む。もどし汁は糸州でこして大さじ2残しておく。
- 2) 厚揚げは1cm角に切る。豚もも肉は糸州切りにし、下味の材料をまみ込む(卵白は卵1個から少量を使って下さい)。たくあんは糸州切りにし、太モヤシはたっぷりの水につけ、パリッとしたらザルに上げる。ニラは長さ3~4cmに切る。
- 3) フライパンにサラダ油を熱して厚揚げを炒め、表面が少しカリッとしたらFLエビ、豚もも肉を加えて炒める。センレックを加えて炒め合わせ、少し食べてみて、かたい場合は、分量外の水を少し加えて調味料の材料も加え、炒め合わせ。
- 4) さらに溶き卵を加えて炒め合わせ、粉赤唐辛子も加える。たくあん、ニラを加えて炒め、最後に太モヤシを加えてサッと炒め合わせ(炒めすぎないように注意)。器に盛り、く添える材料を添える。



<編集後記> コロナを乗り越えた卒業生が巣立っていき、入れ替わるように待ちに待った新入生が来日しています。学生数が増え、本学にも賑わいが戻りつつあります。学生たちが楽しい学校生活を送れるよう、教職員一同精一杯サポートしたいと思います。

編集長: 甲斐 / 編集: 山田、高松、佐藤

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN GROUP 学校法人 国際ことば学院グループ

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
 国際ことば学院外国語専門学校 〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
 WEBSITE:http://sp.kotoba.ac.jp E-MAIL:ask@kotoba.ac.jp

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
 国際ことば学院日本語学校 〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
 WEBSITE:http://jp.kotoba.ac.jp E-MAIL:info@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
 富士山日本語学校 〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
 WEBSITE:http://fujisan.kotoba.ac.jp E-MAIL:fujisan@kotoba.ac.jp

YAMATO MAHOROKA JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
 大和まほろば日本語学校 〒633-0053 奈良県桜井市谷10-1 TEL:0744-44-2424 / FAX:0744-47-2430
 WEBSITE:http://yamato.kotoba.ac.jp E-MAIL:yamato@kotoba.ac.jp